

The TOYAMA

No. 217 2017

YMCA News 10



■第217号（通巻） 2017年10月10日発行
公益財団法人富山YMCA
〒930-0046 富山市堤町通り1-3-14
TEL: 076 (425) 9001
FAX: 076 (424) 6937
■URL: <http://www.ymcajapan.org/toyama/jp/>
■Email: tutumi.kyoyu@toyamaymca.org
■発行人 松田 誠一



みつかる。
つながる。
よくなっていく。

10月1日をもって、全国のYMCAのロゴマークが変わり、新たなスローガンが発表・発信されました。詳細については、同盟発行の「THE YMCA」をご覧ください。と思えます。

さて、私は今回の歴史的な取り組みの意義を、富山YMCAにおいて考えてみたいと思います。全国に広がるYMCAは、活動内容も規模もさまざまですが、このブランディングによって、その存在意義を共通のものとし、YMCA運動のみならず、事業の目的、内容、質において、YMCAブランドにふさわしいレベルに高めていくことが求められるようになりました。

富山YMCAは、6大都市YMCAのように規模は大きくありませんが、フリースクールや英会話、キャンプ、体育活動、そして保育園運営において、全国からも注目を浴びるほどの素晴らしい事業を展開しています。さらに国際・地域活動においても、誠実に取り組み青少年育成に大きな成果を

あげています。多くの大学生ボランティアリーダーの活躍や、公益財団法人と社会福祉法人、両法人の理事、評議員の皆さん、そして多くの会員、支援者、ボランティアに支えられて、運動と事業の両輪をバランスよく維持し続けています。

1951年に、ディーンリーパーの指導のもと、北日本新聞社長の鷹取健次郎氏、教育長の田上康氏、仏教からキリストへと移り牧師になった亀谷凌雲氏らによって設立された富山YMCAのValue（価値）を引き継ぎ、誠実なスタッフ、リーダー、会員の皆さんのPersonality（魅力）で、Vision（未来）に向けて、社会に対し「ポジティブネット」を築いて参ります。YMCAで「みつかる。つながる。よくなっていく。」変化をこれからも実感していってください。

富山YMCA 総主事 松田誠一

フィリピンスタディツアー2017報告

今年の夏も、フリースクールは、恒例のフィリピンスタディツアーで締めくくることができました！今年も台湾も含めて丸6日間の行程、人数も総勢13名と、例年にも増しているいろいろな豊かな旅となりました。

昨年からの2回目のレイテ島とあって、プログラムも現地のみんなどの関係もスムーズ！ケガや病気もなく、現地の子どもたちともたっぷり遊べて、更には海やプール、遊園地まで満喫し、おいしいものをたくさん頂き、最後は台湾で「千と千尋」の街、九份まで堪能できて、最高の6日間となりました。

今年の参加者は、フリースクールのメンバーだけではなく、小学4年生～高校生、社会人、「アジア子どもの夢」からのボランティアの方々なども加わって、過去最高に近い参加人数。ほとんどが初対面とあって、最初はかなりのバラバラを予想しての出発でした。

しかし、そんな予想に反して、今年のみんなどは、隊列を乱さず、早寝早起き、年少者の世話をし、よく働き、現地の人達とのコミュニケーション、気のつき方、どれをとっても、優秀で、こちらが戸惑うぐらいでした。

それはきっと受け入れてくれたのが「レイテ島」だったから。そして一緒に行った13名がいたから。

真っ青な海と空、気持ちのいい風、3年前の台風被害を想像できないくらい美しい島、そしてそこに暮

らす人々の笑顔と子どもたちのキラキラした目。つらい過去や毎日の決して豊かとはいえない中での暮らし、そのようなものを全て笑顔で吹き飛ばし、未来に向かって歩んでいるフィリピンの人々から、私たちは生きる力とやさしい心を学びました。

やさしい心は飛び火して、それぞれが周りに思いやりを持って助け合って過ごした6日間。

日本の中だけでは気付けないこと、感じられないことをスタディツアーではたくさん教えられます。自然の尊さ、家族の尊さ、平和の尊さ...そして仲間や友人の大切さも！

これからもたくさんの人たちとこのスタディツアーを通して仲間になりたい！そう願います。

上村香野子（フリースクールチーフ）



カマキリコラム

NO.64

松田 誠一

(富山YMCA 総主事)

トランスフォーマー

食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、秋は何をやっても楽しい季節です。なんとなく旅に出たい衝動にかられるのは、今も昔も変わりません。

昨年夏より、富山YMCAではサイクリングキャンプを行っていますが、私も学生時代、秋の紅葉とサイクリングを満喫するために、また、いろは坂ノストップチャレンジを目標に、大学宿舎から片道7時間かけて日光に出かけました。泊まりは日光駅のベンチに寝袋で3泊。学生時代は、すべてにおいて自分探しに夢中でした。自分の限界に挑戦したい衝動にかられ旅にでました。自分自身との問答の中で自分は何者なのか探っていきます。その間には多くの人との出会いも

あります。駅前の食堂のおばさんと親しくなり、朝も「ご飯できたよ～」と大声で起こしてくれました。また、流石に最後の夜には、お巡りさんから「いつまでいるの？」と尋ねられ、いろいろと話を聞いていただきました。旅の目的は、実は旅先で人のぬくもりを感じることもあったようです。こういった経験は自分自身の貴重な思い出でもあり、心の財産となっています。

自分を見つけ、人とつながり、成長していく。どこかで聞いたようなフレーズです。まさに「みつかる。つながる。よくなっていく。」新しくなったYMCAのスローガンです。積極的に人間関係を求め、手を差し伸べる姿勢はまさに「ポジティブネット」。

1844年ロンドンでYMCAが結成されて以来、この理念は変わっていません。「よくなる。」を英訳するとトランスフォームですが、まさに理念や人格は変わることはなく目的を達成するために自動車がロボットに変身する「トランスフォーマー」という映画そのものです。目に見えるロゴマークだけが変わるのではなく、力強く変身していくYMCAにご期待ください。

YMCA ほっと News

立山クライミングデイキャンプ報告

先日、9月9日(土)快晴の中、登山シーズン真っ盛りの立山・雄山へのクライミングに行ってきました！スタート地点の室堂に到着すると湧水を汲んで、準備を整えました。高山植物を横目に雪渓を越え、一の越の山荘を過ぎると現れる岩場を全身で登り、みんなで声を掛け合い、力を合わせて雄山頂上3,003mへの登頂を果たしました！へとへとになって食べたカップラーメンは、世界のどのラーメンよりも美味しかったですね。立山の雄大な自然にたくさんの刺激をもらうステキな1日になりました。



くまモンが萩浦保育園にやって来た！！

昨年発生した、熊本地震。直後から富山YMCAのスタッフやリーダー、YMCAに関わるボランティアの方々が支援活動に参加させていただきました。そのお礼にということで、9月29日(金)、萩浦保育園にくまモンがやって来ました。「くまモン！！」の呼びかけで登場し、保育園のみんなは大盛り上がり！昨年募金活動をしていたお友だちにハグのプレゼントがありました。みんなで合唱やダンスを披露し、最後には、くまモンと「くまモン体操」を踊り、楽しい時間を過ごしました。今後もYMCAでは支援を続けていきます。みなさんのご協力をよろしくお願いします。



ぽかぽか

ふなはし日記

～受け継がれるもの(運動会編)～

9月30日(土)秋晴れの中、ふなはし保育園親子運動会が行われました。運動会に向けて子どもたちは夏の暑い中、少しずつ練習を積み重ねていました。昨年から、年長児が運動会の中でいろいろな係に挑戦していました。その姿を覚えていた今年の年長さん。子どもたちから「歌の指揮がしたい」「体操やってみたい」などの声が聞かれ、やる気十分で、あこがれだった係ができることに喜びを感じ、どの子も自信を持ち、そして、誇らしげに取り組む姿がとても印象的でした。

そんな姿に目を輝かせていたのは、年中児・年少児でした。部屋では、さっそく運動会ごっこが始まり、年長さんの真似っこをしていました。人気だったのは、「歌の指揮」で、どの部屋からも運動会の歌が流れ、前に並び、手製の棒を持ち指揮の真似をしていました。ポーズもバッチリ決まり、「上手だね～」と拍手をするとちょっぴり照れくさそうにしている姿も微笑ましく思いました。当日は、副村長様をはじめ、来賓の方々にもあたたかく見守っていただき、お家の方々の声援に応えるかのように子どもたちはちょっと緊張した様子も見られましたがとても頑張っていました。運動会終了後も保護者の

方々が片付けの協力をしてくださり、大きなテントもあつという間に片付いてしまいました。年中さんは来年、「あこがれの係」ができるんだという期待を持ち、受け継がれていけばうれしいなと思います。

担当：地橋



ふなはし保育園 10月行事予定

- 3日(火) デイサービス (4歳児)
- 6日(金) 遠足 (3・4・5歳児)
- 12日(木) 子どもの集い (5歳児)
内科健診
- 16日(月) シルエット観劇 (5歳児)
- 18日(水) むらっ子たいむ・おやつ参観
- 20日(金) お茶指導 (5歳児)
- 26日(木) 就学時検診 (5歳児)
- 27日(金) お話の会 (4・5歳児)
- 28日(土) 親子わくわく運動会 (0.1歳児)

家族みんなで ファミリーバザーに行こう！！

毎年恒例のファミリーバザー！今年は11月3日（金・祝）に行います。今年は「みつかる。つながる。よくなっていく。」をテーマに、様々な楽しい企画を準備していますので、ぜひお越しください。

当日、バザーでの収益は①熊本地震復興支援 ②国際協力募金 ③地域の青少年育成活動資金になります。また、蚤の市への提供品も募集しておりますのでぜひご協力ください。（詳細は下記）お問合せなどはお近くのセンターへお願いします。

2017.11.3（金・祝）
11：00～15：00
@堤町本館

★蚤の市 商品提供のお願い★

ファミリーバザーで実施される「蚤の市」で販売する商品を現在募集中です。ご家庭で使われなくなった日用品・電化製品・雑貨・食器・子ども服（洗濯したものに限り）・食料品・酒類・嗜好品などなど、どんなものでも結構です。ご提供の受付は各センターで行っております。みなさまのご協力をよろしくお願い致します。

●国際協力募金について●

ひとりひとりの命が大切にされ、平和な社会を実現するための活動に用られます。

アフガニスタンやパレスチナの難民の子どもへの教育支援、心身が傷ついた人々へのケア、各地の災害被災地支援、平和構築に向けての青少年育成など、世界119の国と地域に広がるYMCAのネットワークを通して取り組みます。

2016年度は全国のYMCAに43,680,238円の募金が寄せられました。ご協力ありがとうございました。

今年も国際協力募金が始まります。富山YMCAでは10月から2018年1月末まで取り組みます。みなさまのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

▼富山YMCA 合同祈禱会▼

■日時：11月14日（火）午後2時～3時30分

■場所：堤町本館1Fぬくもりラウンジ

■講師：関 丙俊 牧師（富山小泉町教会）

■参加費：500円（菓子・コーヒー付）

※どなたでもお気軽にご参加ください。

■10月の活動のご案内■

野外クラブ タータ&アドベンチャー

29日（日）「軽登山に行こう！」@来拝山

→詳細は担当（中川・田中）までお尋ねください。

語学事業

10月23日（月）～28日（土）HalloweenWeek

Y's さくらカフェ

◆10月ランチ定食メニュー〔700円〕

※ランチは毎週火曜日のみ（17日は臨時休業です。）
+100円で飲み物（コーヒー・紅茶・ハーブティ）
がつきます。

13日 とりささ身のピカタ ドレッシング和え
大根とさつま揚げの煮物 みそ汁

10日 わかさぎとかぼちゃの天ぷら ポテトサラダ
ひじきの煮物 切うどんのみそ汁

24日 鮭フライ きのこのバターしょう油炒め
さつま芋の揚げ煮 けんちん汁

31日 きのご飯 さつま芋グラタン 煮豆
ひじき入り玉子焼 冬瓜スープ

◆イングリッシュカフェ（木）14:20～15:20

一般1,500円、会員1,200円

要予約：076-431-5588（駅前センター受付）

外国人講師と楽しい会話の時間をお過ごしください。

ふ・ふ・ふ フリースクール No.22

大学受験を目指している子どもたちの模試があった。フリースクールではセンター試験に向けて9月と11月に模試を実施する。例年、「全然解からん」「もう終わった」などと言いながら4階に下りてくる子がいて、「早すぎ！」と教室に戻されるのだが、今年は下りて来ない。長時間机に向かい頭を使って疲れているのではと逆に心配になる。次回の試験の時には甘い物でも用意してあげようかな。頑張れ、受験生！